

# 地下水バイパス揚水井の汲み上げにおける一時貯留タンク に対する評価結果について(その1)

＜参考資料＞  
2023年11月24日  
東京電力ホールディングス株式会社  
福島第一廃炉推進カンパニー

## 【各揚水井のトリチウム濃度】

トリチウム濃度 (Bq/L)	No. 1	No. 2	No. 3	No. 4	No. 5	No. 6	No. 7	No. 8	No. 9	No. 10	No. 11	No. 12	No. 10揚水井 運転状況
2015. 11. 12 (木)	6.9	/	12	/	50	/	37	/	採水なし	2000	720	/	汲み上げ中
2015. 11. 16 (月)	/	8.4	/	24	/	66	/	採水なし	/	2800	/	220	汲み上げ中
2023. 10. 5(木)	13	/	81	/	18	/	※2	/	110	210	220	/	汲み上げ中
2023. 10. 9(月)	/	24	/	32	/	15	/	57	/	280	/	130	汲み上げ中
2023. 10. 12(木)	11	/	82	/	24	/	※2	/	※2	310	230	/	汲み上げ中
2023. 10. 16(月)	/	26	/	33	/	13	/	67	/	300	/	130	汲み上げ中
2023. 10. 19(木)	12	/	75	/	17	/	22	/	※2	300	230	/	汲み上げ中
2023. 10. 23(月)	/	24	/	※2	/	16	/	74	/	280	/	130	汲み上げ中
2023. 10. 26(木)	14	/	86	/	18	/	22	/	84	220	230	/	汲み上げ中
2023. 10. 30(月)	/	22	/	※2	/	14	/	59	/	220	/	130	汲み上げ中
2023. 11. 2(木)	※2	/	※2	/	※2	/	※2	/	※2	※2	250	/	停止中
2023. 11. 6(月)	/	※2	/	※2	/	※2	/	※2	/	※2	/	130	停止中
①2023. 11. 9 (木)※1	14※4	22※6	85	33※3	18※4	14※6	22※4	59※6	84※4	220※5	240	130	停止中
②トリチウム上昇傾向評価用	14	22	85	33	18	14	22	59	84	1020	240	130	

※1 No. 10以外については隔回でサンプリングを実施しており、サンプリングの無い回は至近の濃度に基づいて評価している。

※2 汲み上げおよびサンプリングを停止しており、当該ピットの濃度を一時貯留タンクの濃度評価に用いていない。

※3 ポンプ交換に伴う汲み上げ停止により、10月23日、10月30日および11月6日にサンプリングできなかったため、至近の結果(2023年10月16日採取)を用いた。

※4 揚水井改良工事に伴う汲み上げ停止により、11月2日および11月9日にサンプリングできなかったため、至近の結果(2023年10月26日採取)を用いた。

※5 揚水井改良工事に伴う汲み上げ停止により、11月2日、11月6日および11月9日にサンプリングできなかったため、至近の結果(2023年10月30日採取)を用いた。

※6 揚水井改良工事に伴う汲み上げ停止により、11月6日にサンプリングできなかったため、至近の結果(2023年10月30日採取)を用いた。

## 【各揚水井の汲み上げ比率】

	No. 1	No. 2	No. 3	No. 4	No. 5	No. 6	No. 7	No. 8	No. 9	No. 10	No. 11	No. 12	計
③ 汲み上げ比 ※7	0.23	0.21	0.21	0.08	0.02	0.03	0.02	0.07	0.12	0.02	0.00	0.00	1.00

※7 No. 1~12: 至近の汲み上げ実績をもとに算出。

(11/20(月)~11/21(火))

## 【評価結果 (一時貯留タンクのトリチウム濃度)】

一時貯留タンク内  
トリチウム濃度

2023. 11. 2 ※9	0.0	8.5	29.6	4.6	0.0	0.3	0.6	1.6	3.7	1.6	0.0	0.0	50.6
2023. 11. 6 ※9	0.0	8.5	29.6	4.6	0.0	0.3	0.6	1.6	3.7	1.6	0.0	0.0	50.6
2023. 11. 9 (①×③)	3.2	4.5	17.6	2.5	0.3	0.4	0.5	4.3	10.0	3.5	0.0	0.0	47.0
トリチウム上昇傾向評価用 (②×③) ※8	3.2	4.5	17.6	2.5	0.3	0.4	0.5	4.3	10.0	16.4	0.0	0.0	59.9

※8 「トリチウム上昇傾向評価用」とは、2015年の11/12から11/16までの上昇傾向が継続すると仮定したトリチウム濃度を設定し評価したもの。

※9 参考 (前回、前々回評価結果)

# 地下水バイパス揚水井の汲み上げにおける一時貯留タンク に対する評価結果について(その2)

<参考資料>  
 2023年11月24日  
 東京電力ホールディングス株式会社  
 福島第一廃炉推進カンパニー

## 【各揚水井のトリチウム濃度】

トリチウム濃度 (Bq/L)	No. 1	No. 2	No. 3	No. 4	No. 5	No. 6	No. 7	No. 8	No. 9	No. 10	No. 11	No. 12	No. 10揚水井 運転状況
2015. 11. 12 (木)	6.9	/	12	/	50	/	37	/	採水なし	2000	720	/	汲み上げ中
2015. 11. 16 (月)	/	8.4	/	24	/	66	/	採水なし	/	2800	/	220	汲み上げ中
2023. 10. 9 (月)	/	24	/	32	/	15	/	57	/	280	/	130	汲み上げ中
2023. 10. 12 (木)	11	/	82	/	24	/	※2	/	※2	310	230	/	汲み上げ中
2023. 10. 16 (月)	/	26	/	33	/	13	/	67	/	300	/	130	汲み上げ中
2023. 10. 19 (木)	12	/	75	/	17	/	22	/	※2	300	230	/	汲み上げ中
2023. 10. 23 (月)	/	24	/	※2	/	16	/	74	/	280	/	130	汲み上げ中
2023. 10. 26 (木)	14	/	86	/	18	/	22	/	84	220	230	/	汲み上げ中
2023. 10. 30 (月)	/	22	/	※2	/	14	/	59	/	220	/	130	汲み上げ中
2023. 11. 2 (木)	※2	/	※2	/	※2	/	※2	/	※2	※2	250	/	停止中
2023. 11. 6 (月)	/	※2	/	※2	/	※2	/	※2	/	※2	/	130	停止中
2023. 11. 9 (木)	※2	/	85	/	※2	/	※2	/	※2	※2	240	/	停止中
①2023. 11. 13 (月) ※1	14 ※3	15	85	26	18 ※3	14 ※5	22 ※3	59 ※5	84 ※3	220 ※4	240	※2	停止中
②トリチウム上昇傾向評価用	14	15	85	26	18	14	22	59	84	1020	240	※2	

※1 No. 10以外については隔回でサンプリングを実施しており、サンプリングの無い回は至近の濃度に基づいて評価している。

※2 汲み上げおよびサンプリングを停止しており、当該ピットの濃度を一時貯留タンクの濃度評価に用いていない。

※3 揚水井改良工事に伴う汲み上げ停止により、11月2日および11月9日にサンプリングできなかったため、至近の結果(2023年10月26日採取)を用いた。

※4 揚水井改良工事に伴う汲み上げ停止により、11月2日、11月6日、11月9日および11月13日にサンプリングできなかったため、至近の結果(2023年10月30日採取)を用いた。

※5 揚水井改良工事に伴う汲み上げ停止により、11月6日、11月13日にサンプリングできなかったため、至近の結果(2023年10月30日採取)を用いた。

## 【各揚水井の汲み上げ比率】

	No. 1	No. 2	No. 3	No. 4	No. 5	No. 6	No. 7	No. 8	No. 9	No. 10	No. 11	No. 12	計
③ 汲み上げ比 ※6	0.23	0.21	0.21	0.08	0.02	0.03	0.02	0.07	0.12	0.02	0.00	0.00	1.00

※6 No. 1~12: 至近の汲み上げ実績をもとに算出。

(11/20(月)~11/21(火))

## 【評価結果(一時貯留タンクのトリチウム濃度)】

一時貯留タンク内  
トリチウム濃度

2023. 11. 6 ※8	0.0	8.5	29.6	4.6	0.0	0.3	0.6	1.6	3.7	1.6	0.0	0.0	50.6
2023. 11. 9 ※8	3.2	4.5	17.6	2.5	0.3	0.4	0.5	4.3	10.0	3.5	0.0	0.0	47.0
2023. 11. 13 (①×③)	3.2	3.1	17.6	2.0	0.3	0.4	0.5	4.3	10.0	3.5	0.0	0.0	45.0
トリチウム上昇傾向評価用 (②×③) ※7	3.2	3.1	17.6	2.0	0.3	0.4	0.5	4.3	10.0	16.4	0.0	0.0	57.9

※7 「トリチウム上昇傾向評価用」とは、2015年の11/12から11/16までの上昇傾向が継続すると仮定したトリチウム濃度を設定し評価したものの。

※8 参考(前回、前々回評価結果)